



セーフコミュニティ つる

～世界基準の安全・安心なまちづくり～ 第71号

問合せ先 地域環境課 地域振興担当

SCの活動を報告します！

防犯対策委員会活動報告「健康・安全・郷育プログラム」

1月29日に宝保育所、3月1日にひまわり幼稚園で、子どもたちが自分で自分の命を守るための安全教室を実施しました。体を動かしながら楽しく学べるプログラムで、子どもたちも楽しく元気に取り組んでくれました。



第10回都留市セーフコミュニティ推進協議会

2月27日に都留市セーフコミュニティ推進協議会が行われ、6つの対策委員会が今年度の活動報告を行いました。会議では、対策委員会の活動を評価する声を多数いただき、今後の活動の励みにもなりました。

2026年の国際認証再取得に向けて、「セーフコミュニティの活動によって都留市の状況がどのように変わったか」データを意識して、引き続き活動を行っていきます。

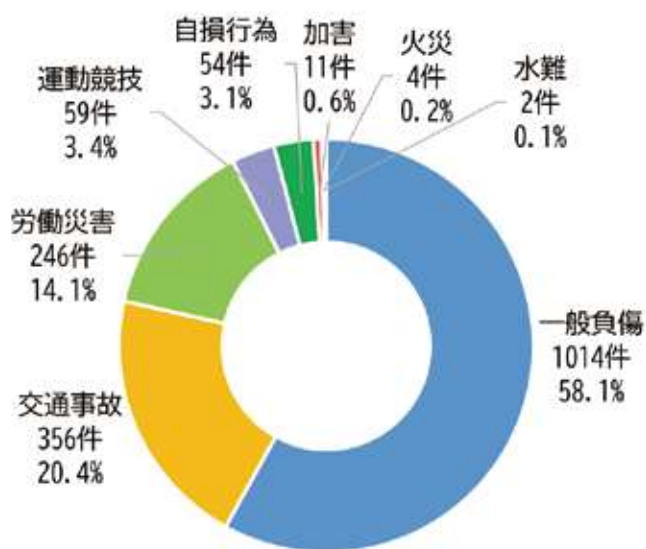


データから見る都留市の安全・安心 事故やけがによる救急搬送

本市が取り組みを始めた2018年から国際認証を取得した2021年を経て、本市の安全・安心を取り巻く状況は変化してきました。今回は、これまでに収集してきたデータの中から、事故やけがの発生状況について救急搬送データをご紹介します。

起こりやすい事故やけがを知って、家庭での安全対策につなげましょう！

① 2018年～2022年救急搬送事故別割合（急病・転院を除く）



思わぬ事故によるけが（一般負傷）が半数以上を占めています。

② 2023年の一般負傷の中で最も多いけが

1位	転倒	158件（66.1%）
2位	転落	31件（13.0%）
3位	物への接触	16件（6.7%）



一般負傷の中でも「転倒」が60%以上となっています。けがによる救急搬送の80%近くは「転倒・転落」によるものです。

思わぬ事故やけがを防ぐために

ご自宅では…

- 出入口の段差など家の中に危ない場所がないかチェックしましょう
- 体操やウォーキングなど、けがをしない健康な体づくりをしましょう

外出先では…

- ゆとりをもって移動しましょう
- 焦っている時こそ事故の危険が高まります



防犯対策委員会の活動を報告します！

防犯対策講座（ふれあい講座）



3月13日に「いーばしよいたろうさん」様、26日に「上町いーばしよ」様からふれあい講座のご依頼をいただき、防犯対策講座を実施しました。

紙芝居や寸劇を用いて本市で発生している犯罪についてお話ししたほか、犯罪被害に遭わないためにおうちや地域でできる防犯対策についてもお話ししました。

健康・安全・郷育プログラム



4月16日に禾生第二小学校の1年生と2年生を対象とし、子どもたちの防犯意識向上のための「健康・安全・郷育プログラム」を行いました。

これからも、子どもたちが安全・安心な暮らしができるよう、自分自身の心と体を守るための実践的な学びの機会となるように活動していきます。

「SCつるまつり 2024」を開催します！

毎年8月に行っていたセーフコミュニティのイベント「安全・安心フォーラム」が、より市民の皆さまが参加しやすいようリニューアルします！



8月3日（土）

9時～15時30分

会場 まちづくり交流センター

①ステージ発表部門

午前の部：10時～12時／午後の部：13時～15時

1団体20分～30分以内（入退場含む）で活動報告を行います。

②体験ブース部門

9時～15時30分

各団体のプログラムやものづくりを体験できるもの、体験型のブースなどを開設します。（有料物品や飲食物の販売を行う場合は事前にご相談ください。）

③パネル展示部門

展示期間（予定）：8月2日（金）～18日（日）

※3日（土）は9時～15時30分

各団体の活動紹介や防災・防犯グッズの展示、セーフコミュニティに関する展示などを行います。

参加団体募集中！

一緒にイベントを盛り上げていただける団体・キッチンカーを募集します！活動発表の場としてもぜひご活用ください！

募集期間

5月31日（金）まで

申し込み方法

出展申込書を地域環境課に提出

※申込書は地域環境課窓口、またはHPからダウンロードできます。

申込書の提出方法

①地域環境課窓口にて持参

②郵送（地域環境課地域振興担当行）

③メールで提出

（chiikishinkou@city.tsuru.lg.jp）

※複数の部門への出展申込も可能です

※詳細はHPをご確認ください。





各委員会の活動を報告します！

◆交通安全対策委員会



交通安全教室（禾生第一小学校）

4月17日、禾生第一小学校の新1年生に向けた「交通安全教室」を開催しました。

道路の歩き方や横断歩道の渡り方についての指導が行われ、交通安全対策委員会からは、横断歩道での意思表示・交通事故多発地点MAP・反射材の活用について周知しました。

◆親と子の安全対策委員会



子育て相談窓口の周知活動

4月21日、青空のもと開催された市民団体イベント「つるのもりマルシェ」にブースを出展しました。

当日は、親子を中心に500人以上の方がマルシェを訪れ、当ブースでは、「オリジナル缶バッジ製作」を行い、子育てに関する支援制度や相談窓口についての周知をしました。

◆防犯対策委員会



特殊詐欺防止の周知活動

5月9日、まちづくり交流センターで行われたパソコン教室において、大月警察署と連携した特殊詐欺被害防止のための周知活動を行いました。

山梨県警察からは、パソコン画面に記載されたサポート窓口に電話をかけさせ、サポート名目で金銭を騙し取る「サポート詐欺」が近年急増していること、本市からは、「電話詐欺防止機器補助金」が市民課で設置されていることの周知をしました。

歯科健診はお早めに！

問合先 健康子育て課 健康づくり担当

本市では毎年歯科健診を実施しています。令和5年度の受診者のうち、歯石の付着がある人が65%、お口の衛生状態が良好でない方も14%いらっしゃいました。

このような状況が続くと歯周病の原因となります。歯周病は自覚症状がないため、知らぬ間にどんどん進行し歯を失っていく可能性があります。



歯周病は恐ろしい！

歯周病菌が血流によって心臓や肺などに入り込むと、全身に影響が出て、心臓血管疾患や脳梗塞、糖尿病などを引き起こしたり、悪化させる原因になります。

今からできる！歯周病対策

- 規則正しい食生活
- 適切な歯磨き
- 歯間ブラシ、デンタルフロスなどの使用
- 禁煙
- 定期的な歯科健診 など

歯周病予防を行うことは、歯だけでなく、全身の健康にもつながります。

若い頃からの正しいケアと定期的な歯科健診が大切です。忙しい中でも時間を見つけてぜひ受診をしましょう！



歯と口の健康のためにぜひ歯科健診を受けましょう！



セーフコミュニティ つる

～世界基準の安全・安心なまちづくり～ 第74号

問合せ先 地域環境課 地域振興担当

防犯対策委員会の活動を報告します！

健康・安全・郷育プログラム@都留文科大学附属小学校

大月警察署合同啓発活動@オギノ田野倉店



5月23日、都留文科大学附属小学校の1年生親子に対して、子どもたちが自分で自分の命を守るための安全教室を実施しました。

体を動かしながら楽しく学べるプログラムで、子どもたちも楽しく元気に取り組んでくれました。



6月14日、オギノ田野倉店にてお買い物に来る方々に対して、大月警察署と合同で電話詐欺被害防止のための啓発活動を行いました。

今後も各機関と連携と図り、安全・安心なまちの実現のために活動していきます。

市制 70 周年記念

SCつるまつり 2024

safe community festa

8月3日(土)

9時30分～15時30分

まちづくり交流センター



◆ステージ発表

(午前の部10時～、午後の部13時～)

和太鼓、都留興譲館高校の吹奏楽部などが演奏！セーフコミュニティ対策委員会の発表も！



◆体験ブース

／にこ研ぬりえ・ミニフリマ・交流室でも遊べる！

- 折り紙、つまみ細工（材料代あり）の作品づくり
- 「ことばでところを見てみよう」文大生特別ブース
- パトカー・消防車・水素自動車も来るよ！
- 生協パルシステム商品の試食もあります

◆パネル展示

市内で活動する団体の作品（布はり絵・つまみ細工）や、会社の活動を知ろう！

※雨天決行（雨天の場合は、パトカー・消防車の展示が中止となる場合があります）



開会式・閉会式の司会はつる大使のMomokaさんが担当！

最新情報やアクセス（駐車場）はこちらをチェック→



◆スタンプラリー

セーフコミュニティ対策委員会のブースを回って、イベント限定の「つるビー缶バッジ」をゲットしよう！

つるビーも遊びにくるよ！



◆キッチンカー

7店舗が大集結！

- けずりイチゴ ○トルネードポテト
- ピザ ○からあげ ○コーヒー
- ホットサンド ○かき氷 ○わたあめ
- ポップコーン など…



あの似顔絵マシンもやってくる！
※混雑時は整理券配布



問合せ先 地域環境課 地域振興担当
協賛：都留市観光協会



活動を報告します！

防犯対策委員会

コミュニティカフェ@都留文科大学



6月18日、19日の2日間、都留文科大学でコミュニティカフェの活動を行いました。コミュニティカフェの活動では、学生が生活する中で犯罪に巻き込まれたことがないか、悩んでいることがないかなどのお話を聞きました。

今後も学生が孤立することなく、安心して暮らせるようなまちづくりを進めていきます。

健康・安全・郷育プログラム@羽根子いーばしょ



7月7日、羽根子自治会館にて地域住民を対象に「健康・安全・郷育プログラム」を行いました。地域一体となって犯罪被害を防いでいくことの大切さについて学びました。

大月警察署防犯講話@田原交流センター nicot



6月20日、田原交流センター nicot で行われた大月警察署の警察官による防犯講話にて、青色防犯パトロールの周知を行いました。

今後も各機関と連携と図り、安全・安心なまちの実現のために活動していきます。

第11回セーフコミュニティ推進協議会



7月5日、「第11回都留市セーフコミュニティ推進協議会」を行いました。

会議では、今年度の事業スケジュールの確認、8月3日（土）に行う「SCつるまつり2024」の説明、各対策委員会による年間活動計画の発表などが行われました。

心の健康対策委員会よりお知らせ

健やか樹海ウォーク 2024

青木ヶ原樹海の豊かな自然に触れながらウォーキングを行う、「健やか樹海ウォーク 2024」に参加しませんか。

バスでの移動中には、ゲートキーパー養成講座を行います。悩みをかかえている人との関わり方を学び、ウォーキングを通して青木ヶ原樹海の豊かな自然に触れ心身ともにリフレッシュしませんか。



日時 8月25日（日）

集合：8時30分 解散：13時30分（予定）

集合場所 都留市役所 ほか

行先 西湖野鳥の森公園（富士河口湖町西湖 2068）

対象者 高校生以上 **定員** 20人（先着順）

参加費 無料

申込期限 8月13日（火）

申込先 健康子育て課 健康づくり担当

☎ (46)5113

※詳細は申込時にお問い合わせください。

※昼食は各自ご用意ください。



SCつるまつり 2024を開催しました！

8月3日、まちづくり交流センターにて「市制70周年記念 SCつるまつり 2024」を開催しました。多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

これからも安全・安心なまちづくりのため、引き続き活動していきます！



感謝状を贈呈しました！

委員会の立ち上げから5年以上セーフコミュニティ活動にご協力いただいている委員の皆さまに、感謝状を贈呈しました。(敬称略)



防災・減災対策委員会

細田浩一、中村吉秀、近藤史崇、前田太二、
上原梨絵

交通安全対策委員会

黒部栄一、鈴木幸恵、市川富美代、三浦千鶴、
斧田文夫、幡野美好、平井三郎、宮本節子、
志村一男、田邊実

防犯対策委員会

野木忠一、佐野好子、小林正人、黒部奈美、
折山三雄、中島三千雄、川添恵美子

高齢者の安全対策委員会

高部鈴枝、舟越あゆみ、小林廣美、高部和伸、
葛原茂一郎、飯島淳、亀澤泰隆、長田孝子、
廣瀬英雄

親と子の安全対策委員会

海野聖子、岩田美歩、三枝里実

心の健康対策委員会

中村武、田代重雄

スポーツと子どもの成長

青少年健全育成シリーズ 第398回 青少年育成都留市民会議

私は、子どもの頃とあるサッカーのクラブチームに所属していました。幼いながらも、地域の大人に支えられ、指導を受け、多くの価値観と考え方を育むことができたと思っています。

毎日の練習や試合では、保護者や地域の方々の温かい応援やアドバイスに支えられました。このように、地域の人々との関わりが、私自身の身体的な健康だけでなく、精神的な成長にも繋がりました。

チームスポーツであるサッカーでは、パスや声掛けが重要で、チームメイトとの信頼関係が不可欠です。試合で勝ったときの喜びや負けたときの悔しさを共有することで、仲間意識が芽生え、人間関係のすばらしさを学ぶことができました。また、私はキャプテンを務める機会もあり、リーダーシップを発揮することの難しさとやりがいを感じました。

サッカーではフェアプレーが求められ、ルールを守らないとペナルティが科されます。この経験を通じて、社会の中でルールを守ることの重要性を理解し、自分の行動をコントロールする能力が身につきました。

このように、私自身の経験から、スポーツは子どもたちの成長にとっても良い影響を与えていると感じています。身体的な健康はもちろん、社会性や自己管理能力、リーダーシップなど、多くのスキルを自然に身につけることができます。

今、学校の部活動は大きなターニングポイントにあります。指導の主体が学校から地域に移ることで、多くの人が関わり、今の部活動よりもさらに子どもたちの成長に繋がっていくのではないかと期待しています。子どもたちには、スポーツを通じてさまざまな経験を積み、大きく成長してほしいと思っています。



SCつるまつり 2024で行ったアンケートの結果を公表します！

交通安全対策委員会

Q. 夜間に外出する時、反射材を身に着けていますか？



身に着けている	身に着けていない
32 人	64 人

歩行者が車にひかれる事故は、夜に多く、10・20代の若者、高齢者に多いよ！

ドライバーが気をつけるのはもちろんだけど、歩行者も反射材を着けて「ここにいるよ！」と知らせることが重要だよ！



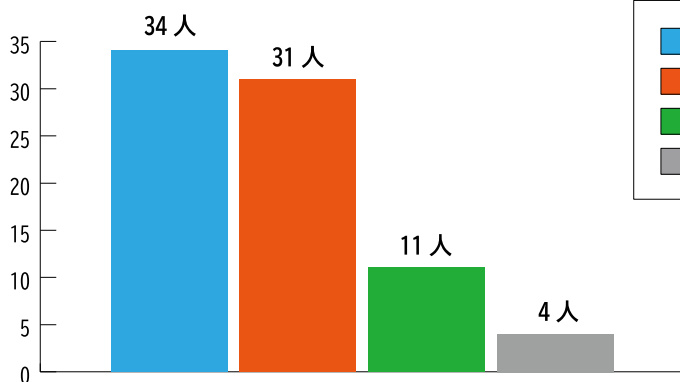
Q. 交通事故を起こさないように気をつけていることはありますか？

わき見運転（スマホ運転など）	71 人
信号無視	66 人
安全不確認	58 人
動静不注意（〇〇だろう運転）	48 人
操作不適（ハンドル、踏み間違い）	44 人
特に気を付けていない	6 人

車の追突事故の主な原因は「わき見運転」！運転に集中して、スマホは絶対に触らないように！

親と子の安全対策委員会

Q. 子育てで困ったことがあったときに相談できる場所を知っていますか？



- 都留市子育てほっとステーション ☎ (46)5113
- 児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189
- 親子のための相談 LINE
- すべて知らない

一番多かった相談場所は、「都留市子育てほっとステーション」だったよ！

子育てで困ったことがあったら、相談してね！



効果的な手洗いで感染症を予防しましょう！

問合先 健康子育て課 健康づくり担当

細菌やウイルスは、感染症にかかっている人の手のひらやその人が触ったドアノブ、手すり、テーブルなどについていることがあります。こうした場所を触ったあとに、自分の目、鼻、口などの粘膜を触ってしまうことで細菌やウイルスに感染する可能性があります。

普段の生活でもこまめな手洗いは大切です！石けんやハンドソープで丁寧に手を洗いましょう。



手洗いはどれだけ効果があるの？

手洗いの方法	残存ウイルス数（残存率）
手洗いなし	約 100 万個
ハンドソープで 10 秒または 30 秒もみ洗い後、流水で 15 秒すすぎ	約百個（約 0.01%）
ハンドソープで 10 秒もみ洗い後、流水で 15 秒すすぎを 2 回繰り返す	約数個（約 0.0001%）

手洗い前の手に約 100 万個のウイルスが付着していたとすると、手洗いでこんなに減らせることになります。

秋から冬にかけては感染症が増えてくる時期になります。普段からしっかり手洗いをし、規則正しい生活を心がけるなど、徹底した予防対策が大切です。

（出典）森功次他：感染症学雑誌、80:496-500, 2006



各委員会の活動を報告します！

◆防災・減災対策委員会

防災講演会

10月11日、うぐいすホール大ホールにて「一人の犠牲者も出さないために」をテーマに活動している与縄地区防災計画推進会臼井久さんを講師に招き、先進的な自主防災組織のモデルとして、講演していただきました。



女性目線の防災がテーマの出前講座 実施中！

女性・子ども・高齢者などの災害弱者が抱えるさまざまな困難は、女性だから出来る事、女性でなければ理解出来ない事も多くあります。

災害時における子育てや女性目線の中心とした出前講座を実施していますので、ご希望があれば総務課 危機管理担当までお問合せください。



◆心の健康対策委員会

青木ヶ原樹海ウォークでのミニゲートキーパー養成講座

8月25日、山梨県主催の青木ヶ原樹海ウォークに参加しました。バスの移動時間にミニゲートキーパー講座を行い、悩んでいる人に対して寄り添って傾聴することを学びました。



講座参加者の感想

「相手を傷つけることを気付かないうちにやっちゃっていることもあるため、注意しなくてはいいことが分かった。」
「困っている人がいたらなるべく自分から寄り添って話しかけたい。」

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」月間です！

問合せ先 健康子育て課 子ども家庭担当

オレンジリボン運動とは…

子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。

『189（いちはやく）気づいてあげて そのサイン』

（「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」令和6年度最優秀標語）

防ごう！マルトリートメント（マルトリ）

虐待だけでなく、大人から子どもに対する避けたい関わりすべてを「マルトリートメント（マルトリ）」と言い、ふとしたことをきっかけに陥ってしまうリスクが潜んでいます。

家庭や学校、地域社会で子育てに対する意識や姿勢を見つめ直すことが大切です。



主な児童虐待

身体的マルトリ（体罰）	
○叩く	○罰として長時間正座をさせる
ネグレクト	
○子どもに食事や教育を与えない	
○子ども一人で留守番させる	
心理的マルトリ	
○他の子と比べる	○言葉の暴力
○子どもに夫婦喧嘩を見聞させる	
性的マルトリ	
○嫌がる子どもと風呂に入る	
○親が全裸で部屋をウロウロする	



困ったことがあったら相談しよう！

児童相談所虐待対応ダイヤル

虐待かも…と思ったら ☎ **189** いちはやく

通話無料・匿名可能・秘密厳守 で相談できます

親子のための相談LINE

子育てや親子関係について悩んだときに、子ども（18歳未満）とその保護者の方などが相談できる窓口です。



いーばしょ 通信 第28号

「いーばしょ」を紹介します！

いーばしょカトレアの会（禾生地区）

令和5年5月から活動開始

家の近くにコミュニティセンターがあるし、せっかくな
ら集まろうという話になり、令和5年5月より活動開始。

歌を歌ったり、体操をしたり、朗読を聞いたり…と活
動内容は多岐に渡るが、役員みんなで計画を立てている。
現在の会員は28人。

代表の野中さんは「みんなが笑顔になって帰ってくれ
れば嬉しい」と話す。

<活動情報>

活動場所

禾生地域コミュニティセンター

活動日程

月1回 第3木曜日

参加費

無料

対象者

市内にお住まいの方



手前の右から2番目が野中定代さん（会長）、
左から3番目が板倉京子さん（副会長）、
後ろの左から折山美由己さん（会計）、
2番目が渡邊幸子さん（副会長）



▲取材当日は、シンガーソングライター
の芳晴さんと12曲の歌を楽しみました。



セーフコミュニティ つる

～世界基準の安全・安心なまちづくり～ 第79号

問合先 地域環境課 地域振興担当

◆交通安全対策委員会

夜間の歩行者事故防止のため、「反
射材の普及促進」を進めています！こ
の度、夜間のランニングやウォーキン
グ、犬の散歩の際に反射材を着用し、
その効果を宣伝していただける「反射
材プロモーター」を募集します！



要件

市内にお住まいで、夜間活動（ランニング・ウォーキン
グ・犬の散歩など）の際に反射材をつけていただける方

特典

つるビー反射材（タックルバンド）＜選べる2種類＞

※なくなり次第、配布終了となります



配布方法

地域環境課 地域振興担当の窓口にて登録用紙を記入
※後日、アンケートなど簡単な調査にご協力いただく場合
があります。

◆防犯対策委員会



10月23日、都留市セーフコミュニティ
防犯対策委員会が「令和6年度山梨県安
全・安心なまちづくり表彰」を受賞し、
市長への表敬訪問を行いました。

本表彰は、防犯意識の高揚や防犯環境
づくりの活動などを行い、その活動が広
く他の模範となるとして山梨県知事が表
彰を行うものです。

子ども達との日々が教えてくれること

保育園で働く日々は、新しい発見の連続です。子ども達との交流からは驚くほど多くの学びを得ることができ、人生を豊かにしてくれます。

子ども達の純粋さと無邪気さは、大人が忘れがちな大切な価値観を思い出させてくれます。彼らは、毎日を全力で楽しみ、小さなことにも大きな喜びを見出します。新しいおもちゃに目を輝かせる瞬間や友だちと遊ぶ姿は、日常の些細な出来事にも目を向け、そこに幸せを見つける大切さを教えてくれます。

また、子ども達の探究心と好奇心には、心を動かされます。彼らは、世界を知りたいがり、どんなことにも興味を持ちます。新しい言葉を覚えたり、自分たちで遊びを生み出したりの姿は、想像力と柔軟な発想に溢れています。その姿に触れると、私たちも一緒に学びながら、新たな視点を得ることができるのです。

さらに、子ども達が持つ無限の可能性には、希望を感じずにはいられません。彼らは、困難を恐れず挑戦し、失敗も学びとして受け入れます。その前向きな姿勢は、私たちに

も勇気を与え、もつと積極的に挑戦しようと思わせてくれます。彼らの成長を見守ることは、保育士としての大きな喜びであり、この仕事の醍醐味でもあります。

もちろん、保育の仕事がいつも順調とは限りません。わがままや突然の泣き声に対応することもあれば、思うようにいかない日もあります。それでも、子ども達の笑顔や「先生ありがとう」の一言が、すべての疲れを吹き飛ばしてくれます。

保育園で過ごす中で実感するのは、私たち自身も子ども達とともに成長しているということです。彼らから学んだことは、日常生活や人間関係において、私たちがより良い大人になるための糧となります。子ども達の成長を見守りながら、自分自身も変わっていく。このサイクルこそが、この仕事の本当の魅力であり、やりがいです。

子ども達からの学びを大切にし、それを自身の成長にもつなげていく。その先に広がる未来を思うと、保育園で働くことの意義を改めて感じます。



セーフコミュニティ つる

～世界基準の安全・安心なまちづくり～ 第80号

問合せ先 地域環境課 地域振興担当

◆防犯対策委員会

闇バイト撲滅キャンペーン



11月12日、都留文科大学にて行われた大月警察署主催の「闇バイト撲滅キャンペーン」に参加しました。

学生に対して啓発物品を配布しながら、闇バイトの甘い誘惑に負けないように呼び掛けを行いました。

◆交通安全対策委員会

反射材パレード



11月20日、都留文科大学からウエルシア都留店間の歩道を反射材を身に着けながら行進し、反射材の着用をPRする「反射材パレード」を開催しました。

パレード前には、つるビーと一緒に都留文科大学とオギノ都留店にて、反射材の啓発活動・配布も行いました。

協働通信

活動報告

◆谷村地域

○夢実現ひろば実行委員会

お正月の花を活けよう

12月20日、「お正月の花を活けよう」をまちづくり交流センターで開催しました。

当日は、22名と多くの方が参加し、講師の落合先生の指導のもと華やかな飾り付けを行いました。

○健康のまちづくり実行委員会

谷村キャスルクラブ

12月21日、「おもちゃ病院ムササビ」によるソーラーミニカーの制作を行いました。

参加した子どもたちは、普段使わない工作道具ニッパの使い方などをおもちゃ病院の先生方に教えてもらいながら、作品を完成させていました。また、壊れてしまったおもちゃも先生と一緒に直し、貴重な体験をしました。



▽都留市まちづくり市民活動支援センター
都留市中央3-8-1
都留市まちづくり交流センター
▽開館時間
火曜日(祝日除) 9時~17時
▽問合せ先
☎(43)13321
FAX (43)13322



セーフコミュニティ つる

~世界基準の安全・安心なまちづくり~ 第81号

問合せ先 地域環境課 地域振興担当

◆防犯対策委員会

防犯講座(健康・安全・郷育プログラム)

12月21日に「田原交流センター nicot」主催で未就学児の親子を対象とした防犯講座、1月5日に「羽根子自治会 いーばしょ」で地域住民を対象とした防犯講座を行いました。



◆セーフコミュニティ対策委員会の委員を募集します!

都留市では、安全・安心なまちづくりに向けて、平成30年度から「セーフコミュニティ」に取り組んでおり、事故やけがの予防プログラムの中心として、6つの分野別対策委員会が活動を進めています。

この度、公募委員の追加募集を行いますので、安全・安心のための取り組みに関心がある方、対策委員会の分野に興味のある方は、ぜひご応募ください。

募集人員 各委員会若干名

報酬など 無報酬

申込方法

公募申込書に必要事項を記入し、郵送、メールのいずれかの方法により提出してください。(申込書は、市HPからもダウンロードできます。)

申込書を審査し、選考いたします。

申込締切 3月14日(金)

申込・問合せ先 地域環境課 地域振興担当

メール: chiikishinkou@city.tsuru.lg.jp

委員会	活動
防災・減災対策委員会	家庭や地域での防災・減災対策の推進、防災組織・情報伝達の強化
交通安全対策委員会	交通規則遵守を徹底する意識の向上、事故防止対策の推進
防犯対策委員会	犯罪に対する正しい知識の周知、家庭・地域での防犯対策の推進
高齢者の安全対策委員会	けがを防止する健康な体づくり、住環境の整備・社会参加の推進
親と子の安全対策委員会	子どもの事故・けがの減少、子育ての悩みを相談できる場の充実、虐待防止
心の健康対策委員会	心の健康に対する正しい知識の周知、学生・働き世代の自殺防止



SC活動報告

◆アドバイザーとの対話

1月30日、31日にセーフコミュニティ対策委員会と白石アドバイザーとの「ダイアログ(対話)」を行いました。

ダイアログでは、6つの対策委員会が令和6年度の活動報告を行い、活動に対する悩みの解決やアドバイスをいただくことができました。



▲ダイアログの様子



▲外傷サーベイランス委員会の様子

◆外傷サーベイランス委員会の開催

1月31日に開催された「外傷サーベイランス委員会」では、有識者や警察など専門的な見地から、対策委員会の活動に関するデータを分析し、今後の活動に対する助言をいただきました。

いただいた助言などを活かし、対策委員会の活動がより効果的なものとなるよう努めていきます。

◆防犯対策委員会

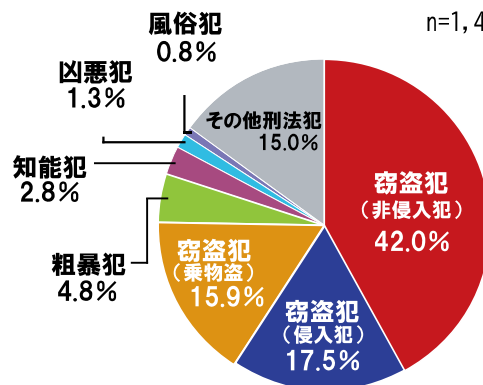
都留市の犯罪状況について

都留市で発生している犯罪の約75%が「窃盗犯」です。日ごろから、おうちの鍵かけや所有物の管理を徹底するようお願いします。

また、最近では、電気業者や工事業者を騙る不審者情報が寄せられています。怪しい人を見かけた際は、110番通報や市役所へご連絡ください。

都留市での発生犯罪種別（2013～2023年）合計

n=1,444



◆令和7年度 第26回「交通安全パレード」が行われます！

～SC交通安全対策委員会もパレードに参加します！～

都留市交通安全連合会と都留市交通安全対策本部が主催する「交通安全パレード」を開催します。

都留文科大学周辺を中心に多数の団体が、春の全国交通安全運動に伴い交通安全を呼びかけて行進します。

※パレード進行の影響により出発・到着時間が前後します。

※片側通行止め（移動規制）

市道大学通り線～市道天神通り線～
国道139号（バイパス）

※雨天の際は当日朝に状況を判断し、防災無線にて開催の有無をお知らせします。

※周辺地域の皆さまにはご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

日程 4月5日（土）

予定時間	内容	場所
10:30～	出発式	都留文科大学 6号館前（旧合同庁舎）
11:00～11:30	行進	都留文科大学前 ⇒レストラン高野前（国道）
11:30～12:00	到着式	都留文科大学 6号館前（旧合同庁舎）



昨年の交通安全パレードの様子▶